

## IV. 機構・職員・予算・記録

### 1. 機 構

#### A. 機構の概要

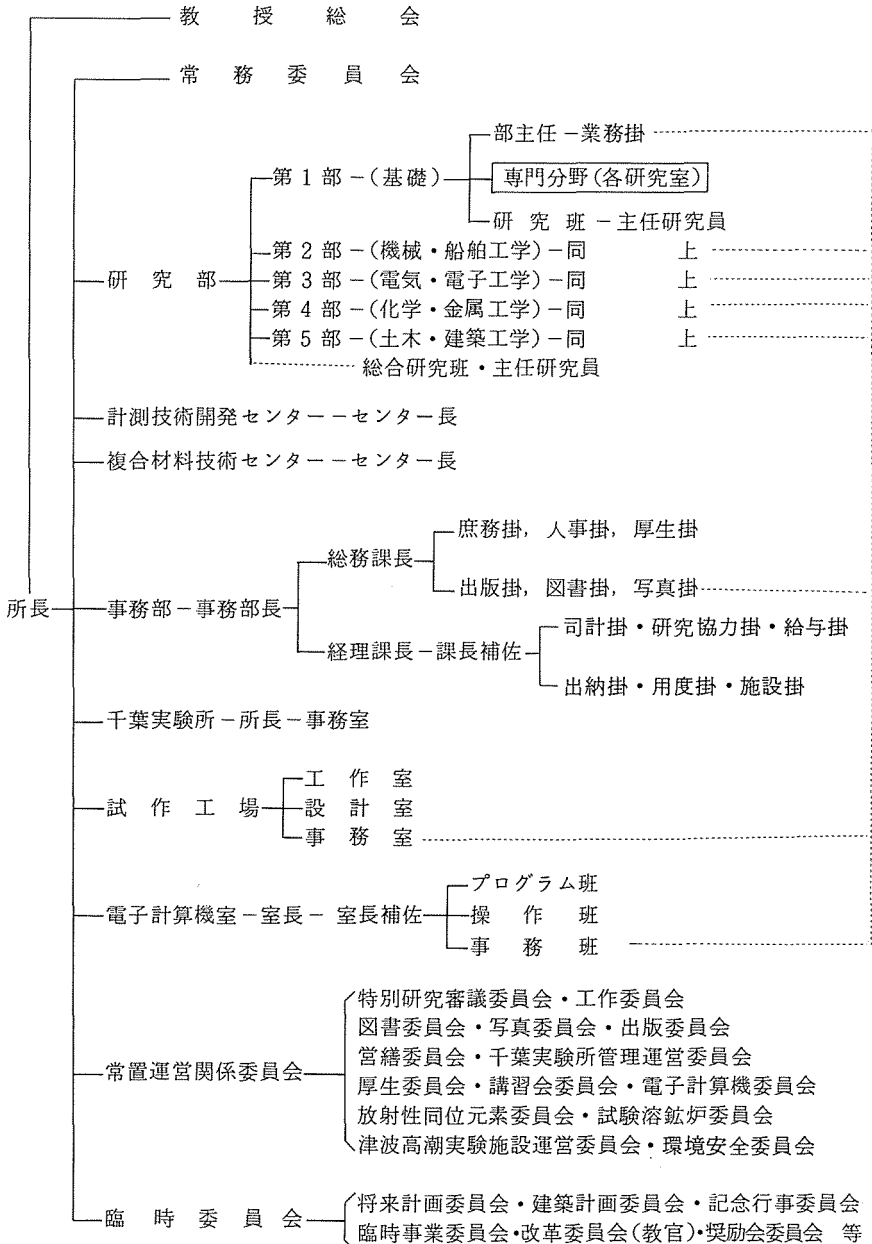
生産技術研究所は日常の業務遂行の面から、研究部と事務部に大別される。

研究部は、運営の便宜上、5部門に分かれ、部ごとに互選による2名の常務委員がいて部の日常の業務処理に当たる。常務委員のうち1名は、部主任として部を代表する。常務委員は、常務委員会を組織し、所長の諮問機関として毎月2回、必要によりそれ以上会議を開催している。研究部は研究室から成り立っており、また、その部の専門を適当に分類した専門分野表は1ページ「活動の概要」の項に掲げたとおりである。

本所の重要事項は教授総会で決議する。教授総会は教授・助教授によって組織され、毎月1回定期に開催している。ほかに教官同志の知識向上をはかる輪講会が毎月1回行われる。

そのほかに所員がそれぞれの専門的立場から組織する各種委員会、運営関係を担当する諸委員会がある。これらは各部から選出する教授・助教授または講師が委員となって構成されるもので、委員長は教授総会で選出されるものと所長委嘱によるものがある。その種類は次ページB. 機構図にあるとおりで、内容は巻末の委員会諸規定を参照されたい。

## B. 機 構 図



## 2. 職 員

### A. 現 員 表 (51. 4. 1現在)

#### a. 職種別職員数

区分	教授	助教授	講師	助手	技官	事務官	技能員	用務員	合計
職員数	41 *4	43 (1)	9	86	170	96	5	11 (1)	461 (2)*4

\*印併任 ( )は休職者で外数

#### b. 諸系統別職員数

区分	研究系統						事務系統		技術系統				技能労務系統			その他		合計	
	教授	助教授	講師	研究担当	研究員	助手	技官	計	事務官	計	技官	計	技官	事務官	技能員	用務員	計		日雇者
職員数	41 *4	43 (1)	9	9	40	86	18246 *4 (1)	87	87	124	124	26	9	5	11 (1)	51	1	1	509 (2)*4

\*印併任 ( )は休職者で外数

### B. 職 員 名 簿

#### 研 究 部

(教授・助教授(併任を含む)・講師・研究担当・研究員・助手まで)

#### 第 1 部

官 職	氏 名	学 位	官 職	氏 名	学 位
教授	鳥 飼 安 生	理 博	助 教 授	本 間 禎 一	工 博
"	北 川 英 夫	工 博	"	中 桐 滋	"
"	小 瀬 輝 次	"	"	小 倉 磐 夫	理 博
"	成 瀬 文 雄	理 博	"	岡 田 恒 男	工 博
"	辻 泰	"	"	鈴 木 敬 愛	理 博
"	根 岸 勝 雄	"	"	菊 田 惺 志	"
"	田 村 重 四 郎	工 博	"	吉 沢 徹	"
"(兼務)	山 田 嘉 昭	"	講 師	渡 辺 勝 彦	工 博
併任教授	森 大 吉 郎	"	"	芳 野 俊 彦	"
"	富 永 五 郎	理 博	研 究 員	斎 藤 弘 義	"

研究員	鈴木武臣	工博	助手	片岡邦郎	
"	横内康人	"	"	久保田敏弘	工 修博
"	沢田孚夫	"	"	高木堅志郎	工 修博
助手	鈴木寛文		"	関松太郎	
"	藤森聰雄		"	小林正典	工 修博
"	山沢富雄		"	関根孝司	工 修博
"	輪竹千三郎		"	大平寿昭	
"	加藤勝行		"	大黒田和男	工 博
"	小倉公達		"	高橋敏男	工 修
			"(兼務)	奥村秀	"
第 2 部					
教授	亘理厚	工博	研究員	杉本隆尚	工 博
"	水町長生	"	"	平山直道	"
"	松永正久	"	"	山口惇	"
"	大島康次郎	"	"	前田照行	"
"	石原智男	"	"	黒田道雄	"
"	高橋幸伯	"	"	小林節夫	"
"	柴田碧彦	"	"	荒木献次	"
"	川井忠彦	"	"	岩元貞雄	"
助教授	佐藤壽芳	"	"	原文雄	"
"	棚沢一郎	"	"	塩谷震太郎	"
"	大野進一	"	"	小嶋英一	"
"	木内学	"	"	中川多津夫	"
"	前田久明	"	"	鈴木浩平	"
"	中川威雄	"	助手	小林清市郎	
"	小林敏雄	"	"	小萩生田善明	
"	吉識晴夫	"	"	立石泰三	
"	増沢隆久	"	"	重田達也	
"	藤田隆史	"	"	小畑和彦	工 博
講師	高橋伸晃		"	岡本智彦	
"	藤谷義信	工 修博	"	遠藤敏彦	
研究担当	伯野元彦	工 博	"	永江口純弘	
"	染谷常雄	"	"	江口林幹夫	工 博
"	田宮真義	"	"	小佐賀徹夫	
研究員	井田富夫	"	"	小池典夫	

助 手	田 中 勝 也	工 博	助 手	鈴 木 清	
"	田 中 裕 久	"	"	椎 名 章 二	工 修
"	新 谷 賢 至	"	"	下 坂 陽 男	"
"	西 田 公 至	工 博			

第 3 部

教 授	齋 藤 成 文	工 博	研 究 員	吉 田 裕 一	工 博
"	渡 辺 勝 夫	工 博	"	川 橋 卓 真	"
"	尾 上 守 夫	工 博	"	山 本 康 雄	工 博
"	安 達 芳 夫	"	"	野 坂 俊 彦	"
"	浜 崎 襄 二	"	"	伊 藤 康 雄	工 博
"	河 村 達 雄	"	"	藤 田 獻 明	工 博
"	山 口 楠 雄	"	"	福 田 明 三	"
併任教授	野 村 民 也	"	助 手	岡 田 三 男	
助 教 授	安 田 靖 彦	"	"	山 田 博 章	
"	高 羽 禎 雄	"	"	横 山 幸 嗣	
"	高 藤 井 陽 一	"	"	横 田 和 丸	
"	高 木 幹 雄	"	"	田 代 文 之 助	
"	原 島 文 雄	"	"	稲 葉 博 一	
"	生 駒 俊 明	"	"	北 条 準 一	
"	浜 田 喬 之	"	"	市 川 初 男	
" (休職)	榊 裕 勝	"	"	栗 原 由 紀 子	
"	石 井 望 子	"	"	座 間 知 勝	工 修
講 師	長 谷 部 望 子	Ph. D	"	市 川 勝 忠	
" (兼務)	藤 田 長 久	工 博	"	谷 横 溝 汎	
研究担当	石 谷 忠 雄	工 博	"		
研 究 員	麻 生 忠 雄	"			

第 4 部

教 授	加 藤 正 夫	工 博	教 授	熊 野 谿 從	工 博
"	中 村 亦 夫	"	"	高 橋 浩 夫	工 博
"	武 藤 義 一	"	" (兼務)	早 野 茂 夫	工 博
"	今 岡 稔 充	"	併任教授	本 多 健 一	"
"	館 邦 充	"	助 教 授	原 善 四 郎	工 博
"	河 添 邦 太 朗	"	"	妹 尾 学	理 博
"	西 川 精 一	"	"	石 田 洋 一	Sc. D

助 教 授	白 石 振 作	工 博	助 手	長 田 和 雄	
"	鈴 木 基 之	"	"	佐 藤 乙 丸	
"	鋤 柄 光 則	"	"	井 上 健	
"	井 野 博 滿	"	"	長 谷 川 洋	工 修
"	増 子 昇	"	"	甘 利 武 司	
"	斉 藤 泰 和	"	"	豊 島 喜 則	理 博
" (兼務)	大 藏 明 光	"	"	木 瀬 秀 夫	工 博
講 師	安 井 幸 至	"	"	飯 田 武 揚	"
研究担当	松 下 幸 雄	"	"	堤 和 男	理 博
"	相 馬 胤 和	"	"	田 中 貞 良	工 博
"	明 石 和 夫	"	"	小 川 昭 二 郎	"
研 究 員	伊 保 内 賢	"	"	小 高 井 信 治	
"	荻 野 圭 三	"	"	明 智 清 明	工 修
"	中 根 千 富	"	"	桑 野 芳 一	
"	朝 倉 祝 治	"	"	七 尾 進 夫	工 博
"	時 田 澄 男	"	"	鈴 木 康 夫	工 修
研 究 員	坂 田 俊 文	"	"	虫 明 克 彦	工 博
"	簇 杏 洲	"	"	篠 田 純 雄	"
"	桐 生 春 雄	"	" (兼務)	篠 塚 則 子	"
助 手	和 田 芳 裕	"			

第 5 部

教 授	勝 田 高 司	工 博	助 教 授	半 谷 裕 彦	工 博
"	久 保 慶 三 郎	"	" (兼務)	村 上 周 三	"
"	池 辺 陽	"	講 師	虫 明 功 臣	"
"	井 口 昌 平	"	"	橋 秀 樹	"
"	田 中 尚	"	研究担当	高 橋 裕	"
"	石 井 聖 光	"	研 究 員	田 治 見 宏	"
"	三 木 五 三 郎	"	"	木 下 良 作	理 博
"	村 松 貞 次 郎	"	"	阪 本 好 史	工 博
助 教 授	小 林 一 輔	"	"	大 浜 喜 彦	"
"	越 正 毅	"	"	木 村 村 一 俊	"
"	高 梨 晃 一	"	"	木 村 井 井 茂	
"	原 広 司	"	助 手	曰 今 井 井 芳 德	
"	村 井 俊 治	"	"	本 多 昭 一	工 修
"	片 山 恒 雄	Ph. D	"		

助手	佐藤暢彦	工修	助手	芦川智	工修
"	伊藤利治	"	"	前田紘	"
"	宇田川邦明	工修	"	後藤博司	"
"	寺尾道二	"	"	大保直人	"
"	外山知徳	工博	"	谷口英武	"
"	大蔵泉	"	"(兼務)	吉野博	"
"	斉藤孝夫	工修			

### 計測技術開発センター

センター長 (教授)	早野茂夫	工博	助手	篠塚則子	工博
助教授	村上周三	工修	"	吉野博	工修

### 複合材料技術センター

センター長 (教授)	山田嘉昭	工博	助手	奥村秀人	工修
助教授	大蔵明光	"			

### 千葉実験所

所長 (生研所長兼務)	武藤義一	工博	事務掛長(併) (経理課課長補佐)	鶴岡為彦
----------------	------	----	----------------------	------

### 試作工場

工場長(兼務) (教授)	石原智男	工博	助手	関豊二
			"	古尾七郎

### 電子計算機室

室長(兼務) (教授)	河村達雄	工博	室長補佐 (講師)	藤田長子	Ph. D
----------------	------	----	--------------	------	-------

### 事務部 (事務系役付職員まで)

事務部長	滝沢章吾	第4部業務掛長	吉永忠司
総務課長	武井重治	第5部業務掛長	鈴木昂
庶務掛長	吉永博文	経理課長	伊東秀三郎
人事掛長	間健児	経理課課長補佐	鶴岡為彦
厚生掛長	石田董太郎	司計掛長	佐藤稔
出版掛長	寺島恒一	研究協力掛長	加藤光一
図書掛長	加藤誠之助	給与掛長	遠藤謙
写真掛長	安田良平	出納掛長	佐川茂
第1部業務掛長	村井俊雄	用度掛長	斎藤正夫
第2部業務掛長	松川幹雄	施設掛長	石井三郎
第3部業務掛長	福島重雄	千葉実験所 事務掛長(併)	鶴岡為彦

年 間 異 動

官 職	氏 名	発令年月日	
教 授	山 田 嘉 昭	50. 4. 1	附属複合材料技術センター長併任
助 手	高 橋 伸 晃	〃	講師昇任
教 授	早 野 茂 夫	50. 4. 12	附属計測技術開発センター長併任
助 手	福 岡 新 五 郎	50. 4. 15	辞 職
〃	森 地 重 暉	50. 4. 30	〃
技 官	横 溝 汎	50. 5. 16	助手配置換
〃	嶋 田 淑 男	〃	〃
助 教 授	高 橋 浩 浩	50. 6. 1	教授昇任
〃	本 多 健 一	〃	工学部教授昇任
助 手	佐 々 木 政 子	50. 6. 5	辞 職
教 授	山 田 嘉 昭	50. 6. 16	附属複合材料技術センター配置換
助教授(工学部)	齐 藤 泰 和	〃	生研配置換
〃	西 田 公 至	〃	助手採用
助 手	藤 平 正 道	50. 7. 1	東北大学薬学部講師昇任
助 教 授	田 村 重 四 郎	50. 7. 16	教授昇任
助 手	天 野 富 男	〃	講師昇任
助 教 授	川 股 重 也	50. 7. 31	辞 職
助 手	半 谷 裕 彦	50. 8. 1	助教授昇任
〃	安 井 至	〃	講師昇任
助 手(工学部)	篠 田 純 雄	〃	生研配置換
〃	後 藤 博 司	〃	助手採用
助 手	篠 塚 則 子	50. 9. 5	休職更新
技 官	鈴 木 清	50. 9. 16	助手配置換
講 師	天 野 富 男	50. 9. 30	辞 職
〃	横 内 康 人	50. 10. 1	電気通信大学助教授昇任
助 手	篠 塚 則 子	50. 10. 22	復 職
〃	芳 野 俊 彦	50. 12. 1	講師昇任
〃 (理学部)	吉 沢 徹	50. 12. 16	助教授(生研)昇任
〃	藤 谷 義 信	51. 1. 1	講師昇任
教 授 系 技 官	大 平 寿 昭	51. 2. 16	助手昇任
助 手	嶋 田 淑 男	51. 2. 29	辞 職
教 務 系 技 官	椎 名 章 二	51. 3. 16	助手昇任
助 教 授	榊 裕 之	51. 3. 24	休 職



助教	手授	古大	谷井	国光	貴四郎	51. 3. 31	辞職
		大鈴	井木	光弘	四郎	51. 4. 1	停年退職
		平尾	木尾	弘収		"	"
		山辺	尾武	収郎		"	"
講師	師手	大藏	明	武光	郎	"	附属複合材料技術センター 助教授昇任
助		重信	恒	雄		"	横浜国大配置換
		石井	勝			"	助教授採用
		黒田	和	男		"	助手採用
		高橋	敏	男		"	"
		下坂	陽	男		"	"
		大保	直	人		"	"
		谷口	英	武		"	"
		奥村	秀	人		"	"

### C. 名 誉 教 授

故井口 常雄,	瀬藤 象二,	故友田 宣孝,	故谷 安生,	星合 正治
故岡 宗次郎,	故渡辺 要,	福田 武雄,	高橋 武雄,	永井 芳男
福田 義民,	坪井 善勝,	菊池 真一,	星野 昌一,	関野 克
岡本 舜三,	江上 一郎,	星埜 和,	森脇 義雄,	沢井善三郎
一色 貞文,	野崎 弘			

## 3. 決算と予算

### A. 昭和49年度歳出決算額

	金 額	比 率	比 率
総 額	2,005,523,000 円	100.0 %	
職 員 給 与	1,336,837,000	66.657	
校 費	556,902,000	27.768	100.0 %
研究部経費	398,044,000		71.48
各部研究費	179,560,000		32.24
特別研究費	178,712,000		32.09
特殊装置運転経費	21,915,000		3.94
そ の 他	17,857,000		3.21
管理運営費	158,858,000		28.52
光熱水料	32,617,000		5.86

通 信 費	16,761,000	3.01
清 掃 費	2,523,000	0.45
自 動 車 管 理 費	3,339,000	0.60
暖 冷 房 運 転 経 費	8,037,000	1.44
会 議 費	1,340,000	0.24
庁 舎 営 繕 費	4,605,000	0.82
図 書 費	12,695,000	2.28
出 版 費	10,351,000	1.86
写 真 室 運 営 費	63,000	0.01
厚 生 経 費	1,432,000	0.26
試 作 工 場 運 営 費	2,189,000	0.39
電 子 計 算 機 室 運 営 費	3,449,000	0.62
計 算 技 術 開 発 セ ン タ ー 運 営 費	1,362,000	0.24
実 験 所 運 営 費	13,534,000	2.43
事 務 経 費 ( 含 賃 金 )	13,283,000	2.39
臨 時 経 費	31,278,000	5.62
電 子 計 算 機 借 料	60,455,000	3.014
受 託 研 究 費	22,805,000	1.138
受 託 研 究 員 費	6,700,000	0.335
各 所 修 繕 費	8,620,000	0.431
職 員 旅 費	10,471,000	0.522
受 託 研 究 旅 費	2,355,000	0.117
講 師 等 旅 費	26,000	0.001
自 動 車 重 量 税	182,000	0.009
諸 謝 金	170,000	0.008

## B. 昭和50年度歳出予算額

	金 額	比 率	比 率
総 額	2,335,644,000 円	100.0 %	
職 員 給 与	1,595,899,000	68.328	
校 費	624,284,000	26.729	100.0 %
研 究 部 経 費	416,734,517		66.75
各 部 研 究 費	150,438,810		24.09
特 別 研 究 費	222,261,000		35.60
特 殊 装 置 運 転 経 費	24,953,000		3.99
そ の 他	19,081,707		3.05

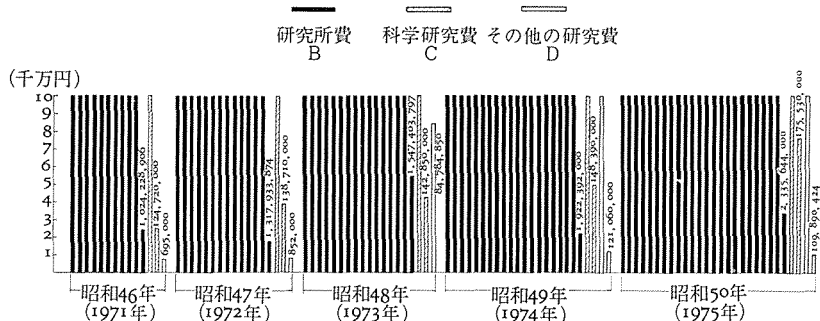
管理運営費	169,365,265	27.12
光熱水料	41,098,290	6.58
通信費	17,790,900	2.84
清掃費	2,300,000	0.36
自動車管理費	3,641,000	0.58
暖冷房運転経費	9,374,200	1.50
会議費	1,200,000	0.19
庁舎営繕費	5,560,000	0.89
図書費	14,450,000	2.31
出版費	9,148,030	1.46
写真室運営費	52,210	0.00
厚生経費	1,597,000	0.25
試作工場運営費	2,609,574	0.41
電子計算機室運営費	3,252,113	0.00
計測技術開発センター運営費	1,341,000	0.21
複合材料技術センター運営費	1,894,000	0.30
実験所運営費	14,662,000	2.34
事務経費(含賃金)	14,709,489	2.35
臨時経費	24,685,459	3.95
節約額	38,184,000	6.11
電子計算機借料	60,684,000	2.598
受託研究費	21,336,000	0.914
受託研究員費	9,372,000	0.401
各所修繕費	10,699,000	0.458
職員旅費	11,680,000	0.500
受託研究旅費	1,490,000	0.064
諸謝金	200,000	0.009

### C. 文部省科学研究費関係(昭和50年度)

総額	175,530,000
一般研究	104,620,000
奨励研究	1,620,000
総合研究	6,180,000
試験研究	5,810,000
特定研究	5,540,000
自然災害特別研究	1,900,000

## D. その他の研究費（昭和50年度）

総 額 109,890,424  
 文部省科学研究費分担金 20,239,000  
 奨学寄付金 89,651,424  
 B+C+D=2,621,064,424



## 4. 昭和50年度のおもな記録

### A. 教授総会開催日表

4. 16. 5. 21. 6. 25. 7. 16. 9. 10. 10. 15. 11. 19. 12. 17. 51. 1. 21. 2. 18. 3. 17

### B. 各種委員会開催日表

| 委員会名    | 開催日   | (臨) は臨時開催日 |
|---------|---|------------|
| 常務委員会   | 4. 2, 16, 5. 14, 21, 6. 4, 25, 7. 2, 16, 8. 6, 9. 10, 17, 10. 1, 15, 11. 5, 19, 12. 3, 17, 51. 1, 7, 21, 2. 4, 18, 3. 3, 17 | 6. (臨)     |
| 講習会委員会  | 4. 9, 5. 14, 6. 11, 7. 9, 9. 9, 11. 18, 12. 16, 2. 10, 3. 15  |            |
| 記念行事委員会 | 51. 2. 25, 3. 26  |            |
| 将来計画委員会 | 10, 13, 22, 29, 11. 12, 26, 12. 9, 25, 51. 1. 14, 28, 2. 25, 3. 24  |            |
| 図書委員会   | 4. 23, 5. 21, 6. 25, 9. 25, 10. 22, 11. 18, 51. 2. 4, 3. 17   |            |
| 出版委員会   | 4. 23, 5. 28, 6. 18, 7. 23, 9. 10, 10. 22, 11. 25, 12. 24, 51. 1. 28, 2. 25, 3. 17  |            |
| 写真委員会   | 4. 23, 10. 9, 12. 25, 51. 3. 24   |            |
| 厚生委員会   | 5. 14, 6. 11, 7. 11, 9. 12, 12. 16, 51. 1. 30, 3. 26  |            |
| 営繕委員会   | 5. 12, 10. 8, 12. 2   |            |
| 工作委員会   | 5. 28, 10. 8, 12. 10, 51. 3. 31   |            |

|                            |   |
|----------------------------|---|
| 千 葉 実 験 所<br>管 理 運 営 委 員 会 | 5. 14, 5. 22, 50. 3. 18, 4. 18, 5. 6, 51. 1. 21   |
| 特 別 研 究 審 議 会<br>委 員 会     | 4. 16, 4. 23, 5. 14, 6. 11  |
| 電 子 計 算 機 会<br>委 員 会       | 4. 9, 5. 7, 5. 21, 6. 11, 7. 18, 9. 3, 10. 8, 11. 12, 12. 10,<br>51. 1, 14, 2. 9, 3. 10 |
| 試 験 溶 鉦 炉 会<br>委 員 会       | 4. 19, 5. 14, 8. 5  |
| 放 射 性 同 位 素 会<br>委 員 会     | 10. 15  |

### C. 輪 講 会

| 通し回数 | 題 目                         | 講 演 者     | 開 催 年 月 日  |
|------|-----------------------------|-----------|------------|
| 443  | 地球資源衛星データの多次元画像解析           | 助教授 村井 俊治 | 50. 4. 16  |
| 444  | オージェー電子分光による表面分析とその応用       | 教 授 辻 泰   | 50. 5. 21  |
| 445  | 広域避難計画のためのシステム・アナリシス        | 助教授 藤田 隆史 | 50. 6. 25  |
| 446  | アメリカの計算機室見学について             | 講 師 藤田 長子 | 50. 7. 16  |
| 447  | 液晶の構造と機能                    | 助教授 鋤柄 光則 | 50. 9. 10  |
| 448  | 日本の大工道具                     | 教 授 村松貞次郎 | 50. 10. 15 |
| 449  | 軟弱地盤内のトンネル地震時挙動について         | 教 授 田村重四郎 | 50. 11. 18 |
| 450  | 日本の鉄鋼業への圧延理論の貢献             | 教 授 鈴木 弘  | 50. 12. 17 |
| 451  | 電子素子および光電子素子における微細寸法の意義について | 助教授 榭 裕之  | 51. 1. 21  |

### D. 研 究 所 公 開

(50年5月29日～30日下記の研究室を公開)

| 研 究 題 目        | 研 究 担 当 者                |
|----------------|--------------------------|
| <b>第 1 部</b>   |                          |
| 超音波の光学的研究      | 根 岸 勝 雄                  |
| 超音波音場の研究       | 鳥 飼 安 生                  |
| 沈埋トンネルの地震観測    | 田 村 重四郎                  |
| ループつきひずみゲージ    | 大 井 光四郎                  |
| 重クロム酸ゼラチンホログラム | { 小 瀬 輝 次 夫<br>小 倉 馨 夫   |
| 炭酸ガスレーザーと感熱紙   | { 小 瀬 輝 次 夫<br>小 倉 馨 夫   |
| 昇温脱離分子の方向分布    | { 辻 田 醒 泰 志<br>菊 田 醒 泰 志 |
| 割れ目の力学 (破壊力学)  | 北 川 英 夫                  |
| 複合材料の力学的特性の研究  | 山 田 嘉 昭                  |
| <b>第 2 部</b>   |                          |
| 超高真空中の摩擦試験     | 松 永 正 久                  |
| サーボ機構          | 大 島 康次郎                  |

三次元図形の処理に関する研究

船舶の波浪荷重について  
切削切粉のリサイクリング

実時間表面粗さ測定に関する研究

回転中の物体に作用する流体力の特性

半溶融金属の塑性加工

放電微細加工の高速化

消音器に関する研究

滴状凝縮現象の研究ほか

直動形電気油圧制御弁とその応用

第 3 部

レーザのエレクトロニクスへの応用

立体テレビジョン

☆自動車交通のシステムとエレクトロニクス

ミニコンピューターの研究

☆多次元画像情報処理

エレクトロメカニカル機能部品

化合物半導体・材料とデバイス

☆AE 標定情報処理の研究

☆ファクシミリ非常災害対策用  
広域多点情報収集システム

サイリスタ回路の研究

レーザによる放電ギャップの絶縁破壊

電解エッチングを用いた微細加工

第 4 部

光応答性機能材料の研究

電気化学発光の研究

液体クロマトグラフィー

複合材料用素材の研究

合金の相変態に伴う組織変化に関する研究

ハンマークエンテング法による金属の高速急冷

メスパワー効果の金属学への応用

☆有機性廃水の処理システムの研究

☆水処理における活性炭の吸着特性と細孔分布

粉末冶金法による複合材料の製造

☆膜分離法に関する研究

粉体の表面化学的研究

第 5 部

中南米集落調査報告

|   |    |    |   |    |
|---|----|----|---|----|
| { | 柴藤 | 田田 | 隆 | 碧史 |
|   | 高橋 | 幸  | 威 | 伯雄 |
| { | 中川 | 藤  | 壽 | 芳雄 |
|   | 佐藤 | 原  | 智 | 男雄 |
| { | 石小 | 内  | 敏 | 学  |
|   | 木  | 沢  | 隆 | 久  |
| { | 増  | 野  | 進 | 厚一 |
|   | 亘大 | 野  | 一 | 郎男 |
| { | 棚  | 沢  | 智 |    |
|   | 石  | 原  |   |    |

|   |    |    |    |    |
|---|----|----|----|----|
| { | 齊藤 | 藤井 | 成陽 | 文一 |
|   | 浜崎 | 嶋  | 襄  | 二之 |
| { | 高  | 羽  | 禎  | 雄  |
|   | 渡  | 辺  |    | 勝  |
| { | 高  | 木  | 幹  | 喬  |
|   | 尾  | 上  | 守  | 雄  |
| { | 尾  | 上  | 守  | 夫  |
|   | 安  | 達  | 芳  | 夫  |
| { | 山  | 口  | 楠  | 明  |
|   | 安  | 田  | 靖  | 彦  |
| { | 原  | 島  | 文  | 雄  |
|   | 河  | 村  | 達  | 雄  |
| { | 柳  |    | 裕  | 之  |

|   |    |   |   |
|---|----|---|---|
| { | 鋤柄 | 光 | 則 |
|   | 本多 | 健 | 一 |
| { | 武藤 | 義 | 一 |
|   | 山  | 武 | 郎 |
| { | 大  | 明 | 光 |
|   | 西  | 精 | 一 |
| { | 井  | 博 | 満 |
|   | 加  | 正 | 夫 |
| { | 石  | 洋 | 一 |
|   | 鈴  | 基 | 之 |
| { | 河  | 邦 | 太 |
|   | 原  | 善 | 四 |
| { | 山  | 武 | 郎 |
|   | 高  | 橋 | 浩 |
| { | 原  | 広 | 司 |

ハガネとノコギリ  
リモートセンシング画像のデジタル処理

車輛交通による地盤振動

鋼繊維補強コンクリート

☆建物周辺気流に関する風洞模型実験

屋外における騒音伝搬

共 同

☆計測技術開発センター（大気中窒素酸化物の分析）

※耐震構造（土木，建築，機械の耐震構造に関する研究）

※研究担当者

田村重四郎，岡田恒男，亘理厚，柴田碧，川井忠彦，佐藤寿芳，  
藤田隆史，久保慶三郎，田中尚，川股重也，高梨晃一，片山恒雄

村 松 貞次郎

村 井 俊 治

{ 久 保 慶三郎

{ 片 山 恒 雄

{ 小 林 一 輔

{ 村 田 高 司

{ 上 周 三

石 井 聖 光

早 野 茂 夫

耐 震 構 造

研 究 グ ル ー プ

試 作 工 場

千葉実験所（写真展示）

☆は臨時事業関係

講 演

「ストレーンゲージ最近の発展」

教 授

大 井 光四郎

「ビザの斜塔と不等沈下」

教 授

三 木 五三郎

## E. 日 譜

| 昭和 | 西暦   | 月 日         | 行 事   |
|----|------|-------------|---|
| 50 | 1975 | 4 1         | 中国海洋学会海水淡水化技術交流団11名 来所見学  |
|    |      | 5. 16       | 千葉実験所構造物動的破壊実験棟落成式挙行  |
|    |      | 5.29~<br>30 | 研究所公開，研究室公開および講演・映画等開催  |
|    |      | 5. 30       | 1974～1975年度国際地震工学研修員11名 来所見学  |
|    |      | 9. 23       | 本所運動会（主催，弥生会）検見川運動場で開催  |
| 51 | 1976 | 3. 17       | 退官記念特別講演会が開催された。第2部平尾収教授 演題「災害・公害と安全について」   |
|    |      | 3. 24       | 退官記念特別講演会が開催された。第1部大井光四郎教授 演題「材料力学の大きな体系における小さな仕事」，第2部鈴木弘教授 演題「塑性加工とともに40年」，第4部山辺武郎教授 演題「イオン交換とその関連分離法に関する研究」 |